

3つの基礎年金が あなたの一生をサポートします

老後に備えます

65歳から一生涯老齢基礎年金が支給されます。(終身保障)

老齢基礎年金

- ・平成21年度年金額 792,100円(満額)
- ・20歳から60歳になるまでの40年間(480月)の全期間保険料を納めた人は、65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。
- ・保険料を全額免除された期間の年金額は2分の1(平成21年3月以前は3分の1)となりますが、保険料の未納期間は年金の対象期間になりません。
- ・会社員や公務員(厚生年金や共済組合に加入)だった人には、老齢厚生年金や退職共済年金が上乗せされて支給されます。

※老齢基礎年金を受けるためには保険料を納めた期間と保険料を免除された期間が最低25年間(300月)あることが必要です。

※月額400円の付加保険料を納付す

問い合わせ先

市民課市民年金係
各総合支所市民係

ると、老齢基礎年金と併せて付加年金が支給される制度(付加年金の年金額=2000円×納付月数)もあります。

不測の事態に備えます

病気やケガで障害を負って働けなくなったときには障害基礎年金が、また、万一人が亡くなったときは残された妻や子に遺族基礎年金が支給されます。

また、会社員や公務員であるときの障害や死亡の場合には、厚生年金や共済年金からも基礎年金に上乗せされて年金が支給されます。

障害基礎年金

平成21年度年金額(定額) 990,100円(1級) 792,100円(2級)

・国民年金加入中の病気やケガで障害等級表(1級・2級)による障害の状態にある間は障害基礎年金が支給されます。

※子の人数によって加算(1人につき227,900円、3人目以降、75,900円)があります。

遺族基礎年金

平成21年度年金額 1,020,000円(妻) 基本額(定額) 792,100円+子1人の加算額227,900円

・国民年金の加入者が亡くなったとき、その人によって生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。

※子は18歳到達年度の末日まで、または障害がある場合は20歳まで支給されます。

れます。

※妻に支給される場合は、子の人数によって加算があります。

※障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるためには、障害や死亡といった事故が発生するまでの公的年金の加入期間の3分の2以上の期間について、保険料が納付または免除されていること、もしくは初診日または死亡した日の属する月の前々月までの1年間に保険料の未納がないことが必要です。

特別障害給付金制度をご存知ですか？

国民年金に任意加入していなかったことにより障害基礎年金などを受給できない障がい者の人に対して、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情を考慮して、平成17年4月から福祉的措置として「特別障害給付金」を支給する制度が創設されました。

支給対象者

- ①平成3年3月以前に国民年金の任意加入対象者であった学生
- ②昭和61年3月以前に国民年金の任意加入の対象となっていた被用者などの配偶者であって、任意加入していなかった期間内に初診日(障害の原因となる傷病について初めて医師または歯科医師の診療を受けた日)があり、現在、障害基礎年金の1級または2級に該当する障害の状態にある人が支給対象者となります。ただし、65歳に到達する日の前日までにその障害の状態に該当する人に限られます。

支給額

- ①1級の障害基礎年金の障害の程度に該当する人は月額50,700円
 - ②2級の障害基礎年金の障害の程度に該当する人は月額40,560円
- (これらの支給額は平成16年の物価指数を基準にして毎年度物価の変動に応じて改定されます。)

TOPICS

宝くじの助成金で遊具施設や区用備品などが整備されました

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業の宝くじの助成金により、小原区・岩本区自治会に屋外ワイヤレス放送システム(操作卓、屋外用スピーカー他)が整備されました。

また、下長田区自治会・尾足区(滑り台、ブランコ他)・桜山六区(滑り台、ジャングルジム他)の遊具施設が整備され、川辺区(室内放送設備、椅子、テーブル他)・中町区会(ステージセット、テント、物置他)・桜山四区(掲示板、物置、グラウンドゴルフ用具他)の区用備品が整備されました。

この事業は、宝くじの普及広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成を行うもので、今後、それぞれの団体の活性化が期待されます。



岩本区自治会 屋外ワイヤレス放送システム(左)
小原区 屋外ワイヤレス放送システム(右)



下長田区自治会 滑り台(上段左)、尾足区 ブランコ(上段右)
桜山六区 ジャングルジム(中段左)、川辺区 テーブル(中段右)
中町区会 テント(下段左)、桜山四区 グラウンドゴルフ用具(下段右)

古代米贈呈式

8月26日(水)

菊池北小学校(吉良智恵美校長)の児童が、福岡県太刀洗町の菊池小学校の児童との交流で育てた赤米90kgを、菊池市温泉観光旅館協同組合と若手調理師で作る一膳会に贈呈しました。

贈呈式では、「おいしい料理を作ってください」と児童代表から赤米を手渡されると、菊池市温泉観光旅館協同組合川津清一理事長と緒方さんは「菊池の朝ごはんとしてお客さんに食べていただきます」などと述べられました。



贈呈式で赤米を受け取る川津理事長(左)

子ども議会開会

8月18日(火)

市議会議場などを会場に、平成21年度菊池市子ども議会(旭志中3年澤山圭議長)がありました。市内5中学校の代表22人が子ども議員の委嘱を受け、「快適な学校づくり委員会」「元気なまちづくり委員会」「住みよいまちづくり委員会」に分かれて、学校生活や日常生活で感じていることを市執行部に問いかけました。

市の考えを聞くことができたこと、また委員会や議場で発言できたことは子ども議員にとって貴重な経験となりました。



市議会議場で着席する子ども議員